

平成 30 年度

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科

博士前期課程 2 次募集（芸術工学専攻）

入 学 試 験 問 題

小 論 文 （ 60 分 ）

【 注 意 事 項 】

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は表紙を含め 2 枚あります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 解答用紙は 2 枚配布します。
解答用紙が不足する場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
解答用紙のそれぞれに、受験番号、氏名を記入してください。
- 4 この冊子のどのページも切り離してはいけませんが、余白等は適宜利用してもかまいません。
- 5 試験終了後、問題冊子は回収します。問題冊子は持ち帰ってはいけません。

小論文

[設問]

ここ数年の間に、Amazon 社の“Amazon Echo”、Google 社の“Google Home”、Line 社の“Clova WAVE”といった「スマートスピーカー」と称されるカテゴリーの製品が相次いで登場しました。

スマートスピーカーとは、接続されたコンピュータや連携する家電製品の操作を、音声ユーザーインターフェイスによって可能とするものです。

こうした製品の登場は、その要素技術である「IoT」「AI」「音声ユーザーインターフェイス」といった最新の情報通信技術が一般家庭に入り込んできて、今後定着する可能性があることを示唆しています。参考として、以下に、あるスマートスピーカーが家庭に置かれている風景の写真を引用しました。

そこで、これらの技術が私たちの生活環境に浸透していくと仮定して、未来の生活環境がどう変わっていくと想像するか？現状で想定される問題点の解決案などを交えながら、600～800 文字で記述しなさい。



出典：http://phx.corporate-ir.net/phoenix.zhtml?c=176060&p=irol-imageproduct41_pf